

団体名	瀬戸内市立美術館	代表者 館長 岸本 員臣	記載者 大谷博志
所在地(市区町村名のみ)	瀬戸内市		
活動目的	芸術文化の振興・平和教育の推進		
団体の紹介	牛窓オリーブ園で制作をつづけ、オリーブの画家と呼ばれた佐竹徳の油彩画や、瀬戸内市ゆかりの作家・作品を中心に展示しています。日本のエーゲ海と称される牛窓の海をのぞむ、海の見える美術館です。2010年10月に新しくオープンしました。		
助成を受けての活動内容	1月21日付け山陽新聞に3段1/2のカラー広告を掲載		
助成を受けての成果	1月21日に山陽新聞3段1/2のカラー広告が掲載され、その後の土・日を中心に多くの来館者が来られ、一日平均としては、111名と過去2番目の方が来られました。又、アンケートにも多くの方が感動され、平山郁夫展をまた実施してほしい旨の内容も多く見受けられました。 さらに、子ども達も402名という過去最大の動員があり多くの情操教育にも貢献できた事は大きな成果となりました。		
今後の活動の課題点	美術館オープンしてまだ一年半と職員の経験が浅い為、不手際を起こし、ご迷惑をおかけいたしました。今後は「2度と同じミスはおこさない」をモットーに、各種事項のチェック体制の確立を行います。 アクセスに不便さを感じる課題があるが、魅力ある催事を実施し感動を提供できる美術館として活動します。		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	TEL 0869-34-313(FAX 0869-34-3438) URL http://www.city.setouchi.lg.jp/~museum/		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。